



お知らせ



ボランティアの交流の場

1月のボランティアの交流の場は、1月25日（土）10：00～12：00です。場所は、福井市民福祉会館地下ボランティアルーム（春山2-7-15）です。

どなたもお気軽にご参加ください。現在活動中のボランティアさんと、ボランティアコーディネーターがお待ちしています。

<お問い合わせ>

福井市社会福祉協議会・福井市ボランティアセンター
〒910-0019 福井市春山2-7-15 福井市民福祉会館1階
電話 22-0022（ボランティアセンター直通）
メール mag@fukuic-shakyo.jp



おやじの寺子屋～第9弾～ 参加者募集！

「東北の料理を使った男の料理」と「非常時の裏技」

「おやじの寺子屋」はおやじ達の新たな出会いと地域活動参加のきっかけづくりを目的に粹な男準備委員会が企画開催しています。

第9弾の今回は、東日本大震災の復興支援として、「東北の特産品を使った粹な男の料理」と避難所で使用する「段ボールハウスの組み立て方」を学びます。興味のある方は是非ご参加ください。スタッフ一同お待ちしております。

- 日 時 2月16日（日）10：00～15：00（受付9：30～）
- 場 所 福井県社会福祉センター 調理室ほか（光陽2-3-22）
- 内 容 午 前：粹な男の料理教室
岩手地鶏と三陸ワカメを使った料理
午 後：防災早分かり！
段ボールハウスを作つてみよう！
- 対 象 慶ね50歳以上の男性
- 定 員 20名
- 締 切 1月20日（月）
- 参加費 1,000円（材料費）
- 持ち物 工プロン、三角巾

第9弾
東日本大震災 復興支援！



市社協ホームページに掲載の申込用紙に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお送りください。
電話・Eメールの場合は、住所、名前、年齢、連絡先電話番号（携帯可）を下記までご連絡ください。

<お問い合わせ・お申し込み>

福井市社会福祉協議会・福井市ボランティアセンター
〒910-0019 福井市春山2-7-15 福井市民福祉会館1階
電話 22-0022（ボランティアセンター直通） ファックス 26-9109
Eメール mag@fukuic-shakyo.jp

12月のボランティアセンター



★12月2日から雪かきボランティアの活動期間に入りましたが、積もるほど雪が降った日はないので、活動はまだありません。12月20日現在、登録してくださっているボランティアは10名です。福井の冬にとって雪かきは欠かせないものですね。雪かきボランティアに登録しなくても、ご近所の高齢者のお宅の玄関先や公共の建物の入り口などを、善意で雪かきしてくださる方もいらっしゃいます。大きな交差点や一部のバス停では緑のスコップが設置されていて、誰かの「ひとかき」の瞬間的ボランティアのおかげで、歩行者が滑らずに歩ける場面を見かけることもあります。豪雪地帯ならではの、素敵なおやぢの心ですね。

★2リットルのペットボトルが持ちやすいように、真ん中にくぼみがついているものがあります。それには「UD」と記されていて、「Universal Design」（ユニバーサルデザイン）のことです。ユニバーサル→「すべての人」「みんな」、デザイン→「計画」「設計」「考え」で、ユニバーサルデザインは、すべての人のためのデザインという意味です。国籍や年齢、男女の違い、障害があるかどうかなどに関係なく、初めからできるだけすべての人が利用しやすいものをつくるという考え方です。重いペットボトルには、持ちやすく注ぎやすい工夫がしてあったのですね。ユニバーサルデザインにはゴールはなく、より多くの人が使いやすいものにしていく過程の積み重ねで、常に進化していくものと言われています。また、形のあるものだけではなく、「情報」や「サービス」、「思いやりの心」といった形がないものまで含むそうです。